

9月の園だより

令和7年9月1日

目黒区立駒場保育園 園長

この夏は例年のない猛暑となりました。保育園での水遊び・プール活動も暑さ指数を見ながら早い時間帯に設定することで、どのクラスも充分楽しむことができました。0歳児クラスの子にとっては初めての水遊びを経験した2か月となりました。ジョーロから流れてくる水をつかもうと何度も手を握ってみたり氷の冷たさに驚き声をあげながらも繰り返し触ってみたりと、全身で感触遊びを楽しむ姿に子どもたちの意欲やたくましさを感じました。保護者の皆様には、タオルなどの準備や登園時間のご協力ありがとうございました。まだまだ残暑が厳しいことが予想されますので、引き続きシャワーの用意等お願いします。

9月1日は、防災の日です。保育園でも、保護者の方に協力してもらい引き取り訓練を行います。当日はホールに集まり防災についての話をしたり、非常食や備蓄品の紹介を子どもたちに行いたいと思っています。ご家庭でも、災害が起きた時の対応や備蓄についてぜひ話をしてみてください。



引き渡し訓練

身体計測

〈今後の予定〉

☆運動会総練習

☆運動会

(2~5歳児クラス・第一中学校体育館)

☆芋ほり遠足

(4・5歳児クラス)



～たんぽぽ組(2歳児)～

片付けをする時に、自分が遊んだたくさんの玩具を見て・・・

「てがなくなっちゃった」

保育士と一緒に片付けようと声をかけると笑顔になって片付けを始めていました。

～すみれ組(4歳児)～

育てていた幼虫がアゲハチョウになり、飛び立った日。お昼寝から起きると園庭にアゲハチョウが飛んできたのを見て・・・

「ちょうちょうがあそびにきた」

「みんなにあいたかったんだ」

「ちょうちょうさん、ありがとう」

巣立ったアゲハチョウかは分かりませんが、気持ちがホッコリする瞬間でした。

〈お知らせ〉

乳児医療証の更新の時期が来ました。

後日お声がけしますのでコピーのご準備をお願いします。



夏の遊びを楽しむ中で子どもたちの成長を感じた姿を紹介します

興味が広がる水遊び

ちゅうりっぷ組(1歳児)

ビニール袋に水を入れ水風船を作りました。初めて見る物なので怖がって手を出さない子もいましたが、タライの中に落として水しぶきを上げて見せたり、友達がバケツに入れて触って遊んだりする姿を見ているうちに徐々に興味を持ち始め、その不思議な感触を“おもしろい”と楽しめるようになりました。友達や保育士が楽しそうに遊ぶ姿から刺激を受け、様々なことに興味を持つようになってきています。



出来るって楽しい

さくら組(3歳児)

子どもたちが心待ちにしていた保育園のプール遊びでは回数を重ねるうちに、それぞれができることを保育士に見せてくれます。しゃがんでアヒル歩きをしているので「上手だね」と保育士が声を掛けると、次は「みてて」と顔に水がかかりながらもワニ歩きをしてフープくぐりに挑戦していました。“やってみよう”という気持ちが育ち“できた”と自信や満足感を感じることができました。

友達の存在の大きさ

ひまわり組(5歳児)

ペットボトルいかだを制作しました。今年のひまわり組はどんないかだを作っていたか思い出しながら、保育室の中でペットボトルを並べてみました。はじめはあるだけ並べていましたが「プールにはいるかな」という声が聞こえると、減らして一辺が60cm程の正方形のいかだが出来ました。早速プールで乗ってみると、思っていたよりも小さくて足が水に浸かってしまいます。次は全身が乗れるようにと倍の大きさの2号目を作りました。作って、乗って、試してとより良くしようと話し合いをし、時には言い合いになりながらも形にしていく姿に成長を感じます。

